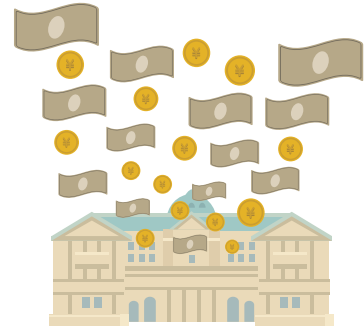


国家を人体にたとえた時のお金の流れ

START



お金を0からつくり政府に貸し出します



政府は国債(借用証書)を発行して
日本銀行からお金を調達

先に政府が支出をして身体に栄養を行き渡らせる

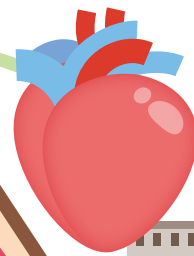


いただきます

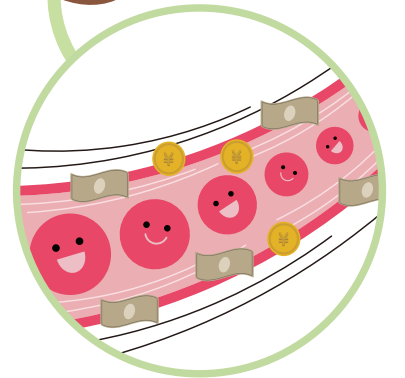
栄養を摂ることにより
血の巡りが良くなり
頭も良くなる



政府は
国の心臓

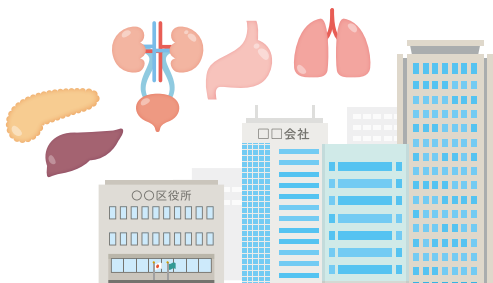


血液というお金を身体の隅々まで
行き渡らせ、身体(国)を
健康にする
役割があります



みんな働くから血液、
お金がどんどん巡って
筋肉も強くなるよ

身体(国)も
どんどん大きくなる
(経済成長)



各々の臓器(企業・地方自治体など)は血液(お金)を
利用しながら一生懸命動きます
世の中元気に健康であれば
みんなモノやサービスを買ってくれるので投資します

みんなの給料もあがる



税金は政府が出した
国債と相殺されてシャッと
消えるよ



身体を元気に保つために
排泄(ウンコ)が必要のように
国を健康にするために
税金は必要なんだ!

